

令和5年度第1回皆野町議会定例会 開会挨拶

おはようございます。開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、令和5年第1回皆野町議会定例会を招集しましたところ、議員全員のご出席をいただき、開会できますこと、心から御礼申し上げます。

議員各位におかれましては、常日頃から地域づくり、まちづくりにご尽力をいただき、敬意と感謝の意を表します。

さて、昨年2月24日に始まった、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻も、すでに1年を経過しましたが、停戦、終戦が見通せない状況にあります。当町では、5月に、ウクライナのバンドウーラ奏者、カテリーナさんをお招きし、ウクライナ支援・チャリティーコンサート「平和への調べ」を開催いたしました。アンコールでは「ふるさと」をアカペラで歌っていただきました。ウクライナの方々のふるさとに、一日も早く平和が戻ることを切に願うばかりです。町民の皆様には、コンサートの際、またその後も継続的に救援金をお寄せいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

また、3月から新たに、2月6日に発生したトルコとシリアの国境付近を震源とする地震の被災者を支援するための募金箱を、役場庁舎をはじめ4か所に設置しました。皆様からのご支援を重ねてお願いいたします。

さて、ご報告でございますが、最長2年を目安に運営終了の方針を決定した温水プールについて、その存続を求める署名の提出がありました。温水プールを大切に思う方々の声として受け止めております。

温水プール運営終了の方針決定、その経緯と理由等については、この後の一般質問への答弁、また3月13日に開催する町民説明会において、丁寧にご説明したいと思えます。

ここで、令和5年度皆野町一般会計予算について申し上げます。本予算は、町長就任後、初めて編成した当初予算でございます。

私が目指す、「笑顔あふれる町、誇りを持てる町、若者が戻ってくる活力と魅力あふれる町」の実現に向け、学校給食費の無償化、新学校給食センターの建設推進、地域公共交通の見直しを最重点事業として掲げ、5つの重点施策の下、積極的に新規事業の立ち上げ、既存事業の見直し、制度の拡充等を行い、総額44億6,300万円の計上でございます。これに、特別会計予算を加えた予算の総額は、68億9,966万1,000円でございます。

昨年4月に過疎地域の指定を受けるに至った皆野町に、再び活力を、更なる活力を、との思いで精一杯取り組んでまいります。

本定例会の町長提出議案は、付議事件一覧表のとおり、22議案でございます。ご審議を賜り、可決、承認、同意いただきますようお願い申し上げます。挨拶といたします。